

令和2年国勢調査の調査票の紛失事案発生について【第1報】

このたび、令和2年国勢調査において、調査員から提出があった世帯員の氏名や年齢、性別などの個人情報に記載された調査票(19件)を紛失する事案が発生しました。

本市では、事案発生の確認後、下記のと通りの対応を行っておりますことをお知らせします。

■事案発覚日 令和2年11月8日(日)

■紛失対象件数 19件

■経緯 紛失した調査票の経緯は下記のとおりです。

日付	内容
10月25日(日)	調査書類受領会で、調査書類を審査する指導員が書類を配布・収集する調査員から調査書類を受領し、必要書類を指導員の保管箱に入れ、不要書類は廃棄用箱に分別した。受領会終了後、保管箱を2階の保管部屋に移動、その後、施錠し保管。不要書類は翌日、商工観光課職員が焼却施設に直接持ち込みを行った。
10月26日(月)	割り当てられた地区担当以外の指導員が受領した調査票等のフォルダを担当指導員の保管箱へ入れ替えて商工観光課職員が行う。その際、当該調査票があったかは不明。
11月8日(日)	割り当てられた地区担当指導員が書類審査を始めた際、1つの調査区において、19世帯分の調査票がフォルダに収納されていないことが判明した。

■本市の対応状況 11月9日～11月10日にかけて指導員全員の保管箱と保管部屋、事務室内を確認したが、発見されませんでした。
調査票を受領した指導員から受領会時に調査票を調査員から受け取ったことは間違いないと聞き取る。
その際、不要書類に混じって、廃棄してしまった可能性が高い。
なお、11月11日現在、個人情報漏洩による被害の情報はありませんが、竜ヶ崎警察署に遺失届を行っています。

■今後の対応 11月11日に対象世帯を訪問し、お詫びと再調査のお願いを実施しています。
指導員に対し、改めて書類廃棄前の再確認を徹底させる等の指導を行い、書類の適正管理を強化するとともに、今後の統計調査においても受領会での書類の受け渡しを確実に実施するための対策を講じてまいります。

【本事案発生に伴う龍ヶ崎市長 中山 一生 コメント】

市民の皆様にご協力をいただいた国勢調査ですが、再三の探索にもかかわらず、19件の調査票が所在不明で、紛失していることが判明しました。

国勢調査は、行政上の基本的な資料を得るための最も重要な調査で、あってはならない事であり、19件の調査票にご協力をいただいた方々に深くお詫び申し上げますとともに、再調査のご協力をお願いいたします。

ご心配をおかけした市民の皆さんをはじめ、関係者の皆様にお詫び申し上げますとともに、今後このようなことがないように、再発防止を徹底してまいります。

担当課

龍ヶ崎市 産業経済部 商工観光課 統計グループ
担当者：石引・近野(いしびき・こんの)
連絡先：0297-64-1111(内線560)